

第90回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年8月10日 10時00分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配付資料

第90回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○小野寺危機管理監

- ・死者は9,295人,行方不明者は2,425人,全壊は70,827棟,避難者は7,950人となった。
- ・被害額について,住宅関係が3兆2,578億円で計6兆7,173億円となった。

○小泉環境生活部長

- ・水道水の放射能の値は低い。空中も同様である。

○岡部保健福祉部長

- ・震災孤児は119人(石巻2人増加)である。子ども育英募金は7億7千万円ほどである。
- ・災害ボランティアは8月6日が2,615人で,8月7日が1,793人である。
- ・義援金は207億円となった。

○千葉農林水産部長

- ・放射能関係は,最新情報を本日公表予定である。
- ・米の予備調査は,32市町村で完了予定である。

○橋本土木部長

- ・被害額は阪神淡路大震災を参考に住宅関係を計上している。

○竹内警察本部長

- ・遺体について,9,389体収容した。1週間で21体,ほとんど海上から(86%)回収した。
- ・引渡数は9,382体であり,遺族に7,748体であり,市町村に1,634体

である。

- ・今日明日で1, 300人体制により重点地区で捜索をする。

○海上保安庁

- ・遺体について、一週間で11体収容した。場所は気仙沼地区、女川地区、雄勝地区、渡波地区である。

○小林教育長

- ・避難先学校は3校減り51校である。東松島市と気仙沼市で閉鎖した。

○伊藤企業局長

- ・工業用水について、放射能物質、ヨウ素、セシウムいずれも不検出である。

○政府現地本部

- ・8月12日金曜日の10時30分から仙台第2合同庁舎において、政府現地対策本部会議を開催し、県及び市町村へ先に決定した復興基本方針を説明する。

○末松副大臣

- ・がれき処理に係るキャッシュが遅れていたが、やっと改善され石巻市には632億円振り込みされた。

○村井災害対策本部長

- ・災害対策本部と直接関係しないが電力需要がひん迫しており、より一層の節電をお願いする。
- ・次回は8月24日10時00分に開催する。